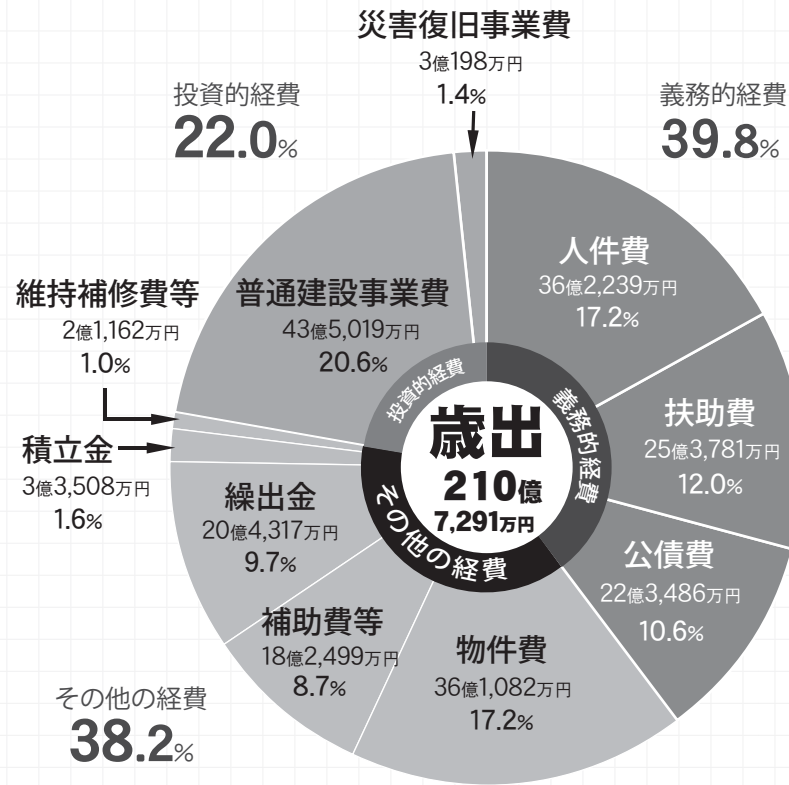


一般会計…歳出
(支出)

- ◆公債費…繰上償還額の減額などにより、前年度に比べ7億2,263万円(24.4%)の減額となっています。
- ◆普通建設事業費…新庁舎建設事業や防災対策事業の増額などにより、前年度に比べ3億9,407万円(10.0%)の増額となっています。
- ◆積立金…ふるさと応援基金の増額などにより、前年度に比べ1億7,848万円(114.0%)の増額となっています。



特別会計 100億1,719万円

国民健康保険など特定の収入でその支出が賄われるもの

前年度特別会計当初予算額 97億4,564万円

- 国 国民健康保険特別会計(48億3,888万円)
- 下 水道事業特別会計(8億615万円)
- 後 期高齢者医療保険特別会計(5億2,782万円)
- 農 業集落排水事業特別会計(4億2,557万円)
- 介 護保険特別会計(33億8,113万円)
- 漁 業集落排水事業特別会計(3,764万円)

企業会計

水道事業など、その仕事自体に使用料などの収益があり、支出を収益で賄っているもの

■水道事業会計(給水人口5,001人以上)

収益的(収入)4億3,210万円 (支出)3億8,716万円
資本的(収入)1,914万円 (支出)2億8,433万円

■簡易水道事業会計(給水人口5,000人以下)

収益的(収入)1億4,778万円 (支出)1億8,983万円
資本的(収入)1,840万円 (支出)1億5,685万円

2会計とも水道事業経営のために設けられた、独立採算性の会計です。収入の大部分は、私たちが支払う水道使用料です。

■工業用水道事業会計

収益的(収入)1,336万円 (支出)1,627万円
資本的(収入)0万円 (支出)50万円

香我美町内企業1社が支払う工業用水道使用料で運営されています。

平成31年度予算総額は
310億9,010万円

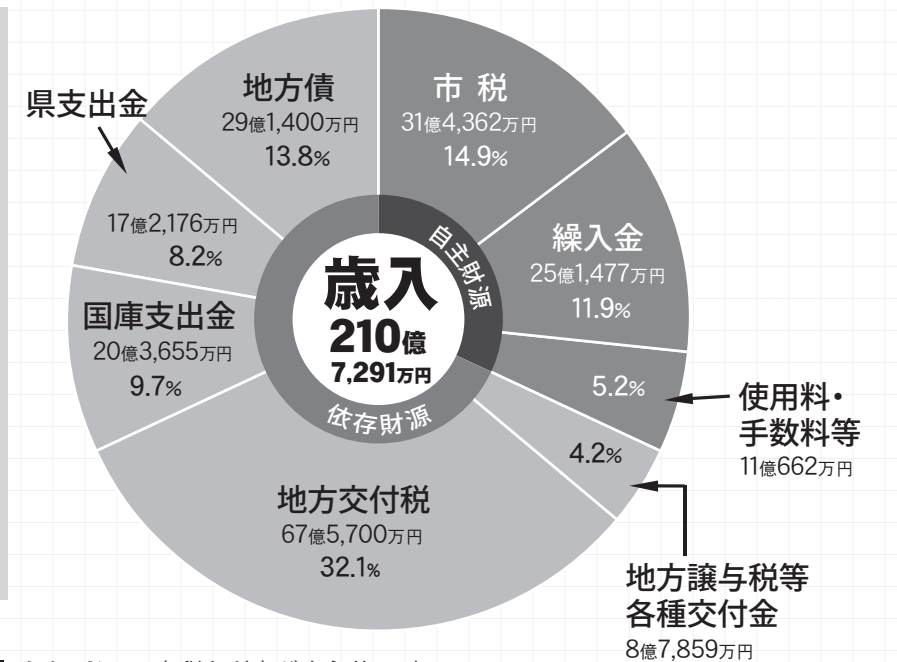
市の仕事は広範囲にわたるため、性質ごとに予算を、一般会計・特別会計・企業会計に分けています。一般会計予算と特別会計予算を合わせた予算総額は310億9,010万円、前年度に比べ9億8,688万円の増額となっています。

一般会計 210億7,291万円

前年度一般会計当初予算額 203億5,758万円

一般会計…歳入
(収入)

- ◆地方交付税…合併特例措置の段階的な縮減の影響などにより、前年度に比べ1億7,300万円(2.5%)の減額となっています。
- ◆地方債…普通建設事業が増額となったことなどにより、前年度に比べ4億4,370万円(18.0%)の増額となっています。



依存財源…地方交付税や地方債など、国などの決定に基づいてもらったり借りたりするお金
68.0%

自主財源…市税など市が自主的に確保できるお金
32.0%

用語解説

- 【歳入】
 - ◆地方交付税：地方自治体のサービス水準を一定に保つため、国税の一定割合などを国が地方へ交付するもの
 - ◆国庫支出金：特定の事業の財源として、国・県が自治体に交付する補助金など
 - ◆地方債：施設の建設や土木工事などにかかる経費の一部を、金融機関などから借り入れるもの
- 【歳出】
 - ◆人件費：職員の給料や議員報酬など
 - ◆扶助費：生活保護費や医療費、児童手当など
 - ◆公債費：地方債を返済するための経費
 - ◆物件費：消費的経費の総称。消耗品・備品購入費、公共施設の管理委託料や光熱水費など
 - ◆補助費等：一部事務組合や各種団体への負担金・補助金など
 - ◆緑入金：特別会計などへ繰り出しをするもの
 - ◆積立金：基金へ積み立てをするもの
 - ◆維持補修費等：施設などの維持補修にかかる経費や、貸付金・予備費など
 - ◆普通建設事業費：道路や建物などの整備・建設にかかる経費
 - ◆災害復旧事業費：災害の復旧にかかる経費